

平成 28 年 12 月 5 日

村上市環境基本計画等庁内推進委員会  
委員長 忠 聡 様

村上市環境基本計画等進捗管理委員会  
委員長 富樫 繁春

### 村上市環境基本計画 平成 27 年度進捗状況報告書について（意見）

当進捗管理委員会に意見を求められた「村上市環境基本計画 平成 27 年度進捗状況報告書」について、委員各位のご協力により、活発な議論を進めてまいりました。

進捗状況を点検した結果、環境指標については、概ね目標値に向け順調に進捗していることが認められます。また、環境施策についても、これまで未実施だった事業に着手している事業がいくつか見受けられることから、概ね良好であると判断いたしました。

また、当進捗管理委員会で委員から出された意見を下記のとおりまとめましたので、今後の環境施策の参考とされるようお願いします。

#### 記

#### 1 自然環境に関すること

- 防風林においては松くい虫による被害が長く続いております。薬剤散布での対策を講じていますが、地域にあった広葉樹等の植樹を行うなど発想を転換し、長期的視点に立った対策も検討することを提案します。
- 外来種のセイタカアワダチソウがかなり繁殖しております。近隣の県では駆除が進んでいるところが見受けられますので、情報を仕入れ、対策を検討する必要があります。

#### 2 生活環境に関すること

- 畜舎からの悪臭については、従来から問題視されており、苦情は広範囲に発生しております。一部地域では、地域住民と事業者、行政の連携による取り組みにより改善しているところも見受けられますが、効果のある一層の対応をお願いします。
- 釣り客など県外から訪れる人がごみを不法投棄している状況が未だに見受けられます。注意喚起看板を設置するなど早急に対策を講じる必要があります。

【裏面に続く】

- 水質環境の保全のために、下水道整備を終えた区域においては水洗化の整備促進を図る必要があります。また、水質環境に配慮した掃除・洗濯・洗車用洗剤の普及啓発として、公共施設が率先して利用することを提案します。

### **3 地域の環境整備に関すること**

- 将来、老朽化等でダムの改修が必要になると思われますが、浸食対策や河川の生態系などの環境も考慮した改修を検討するよう提案します。

### **4 環境保全の取り組みに関すること**

- 地球温暖化対策は、市民一人ひとりの意識高揚を図るとともに、ごみの発生抑制や再生利用に積極的に取り組むことが必要です。生ごみとは別に家庭や街路樹から発生する枝葉の回収日を設け、堆肥化するシステムの構築を提案します。また、これからの地域環境を担う子どもたちへの環境学習の一環として、保育園や小学校にコンポストを設置することも併せて提案します。

### **5 岩船沖洋上風力発電について**

- 現役世代として、また、責任世代として、岩船沖洋上風力発電事業には、地球環境のためにも、村上地域経済のためにも大いに期待しているので積極的に推進するよう望みます。
- 風車が建つことで、自然環境や生活環境に影響が出ないか、市民から心配する声が見受けられます。環境影響調査の結果は、その都度市民に対して情報を公開し、安全性のチェックを行っていく必要があります。